

“イチガン” ワークショップ

(1 学年)

令和6年5月15日(水) 『人間と社会』の一環として、NPO 法人ドラマケーション普及センターより講師の方々をお招きし“イチガン”ワークショップを実施しました。じゃんけんや手遊び、いす取りゲーム(いす取らせないゲーム)など、誰もが知っている遊びやゲームを応用し、協働作業やチームビルディングを実践していただきました。生徒たちは仲の良い友達に限らず、これまでなかなか関わることのなかったクラスメートとも積極的に交流・協力し、ワークショップに積極的に参加していました。

何より講師の方々の進行や声掛け、まとめが上手で、我々教員も勉強になりました! 「みんな違ってみんないい」「失敗も視点を変えたら失敗でなくなる」「本当のコミュニケーションとは」。様々な学びや気づきを、今後の教育活動の中でアイスブレイクや協働作業に活用していきたいと思えます。

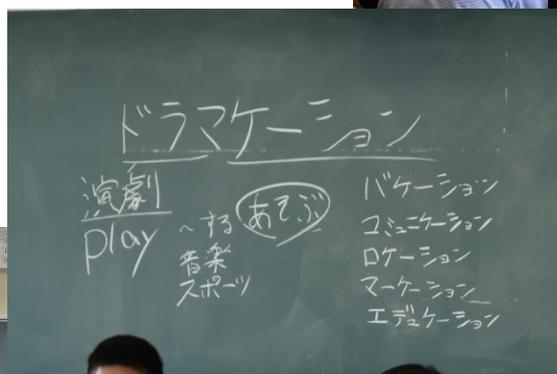
じゃんけん



話し合い



いす取らせないゲーム



手遊び



入学して一か月が経過した1 学年生徒たち。徐々にクラスメートの性格や個性を把握し始めた頃に今回のワークショップを経験し、さらにクラス“イチガン”となった様子が雰囲気や振り返りシートからも伝わってきます。このクラスパワーを6月の体育大会で発揮しましょう!